

今年度から3年かけて、阿賀野川流域のSDGsを探るパネル作品シリーズを制作します!

公害編
2024年制作
予定



大地編
2025年制作
予定



阿賀野川流域地域

水と大地のSDGsをさぐる

清らかな水を守り活かす持続可能な豊かさとは?

- 阿賀野川の水の行方や過去の「水との闘い」を振り返り、清らかな水を守り活かす現在の取組を紹介します。

流域とSDGs／水源の森と清流／豊かな川魚・漁／電源・ダム開発／洪水との闘い／農業用水&排水／新潟水俣病の発生／大河を活かして

大河編
2023年制作



▼パネル作品の一部



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

下記3つの視点から、パネル作品の内容を考えます。



阿賀野川流域のSDGsに関する3つの視点

SDGsに掲げられた17の目標のうち、新潟水俣病問題が今なお続く阿賀野川流域地域に関すると思われる9つの目標を選び、それらを「環境」「人権」「地域」の3つの視点から整理してみました。



目標6
安全な水とトイレを世界中に



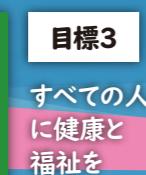
目標14
海の豊かさを守ろう



目標15
陸の豊かさも守ろう



目標3
すべての人に健康と福祉を



目標4
質の高い教育をみんなに



目標10
人や国の不平等をなくそう



目標9
産業と技術革新の基盤をつくろう



目標11
住み続けられるまちづくりを



目標12
つくる責任つかう責任



阿賀野川流域地域

水と大地のSDGs(※)をさぐる 大河編

特集
3

清らかな水を守り活かす持続可能な豊かさとは?

※SDGs:Sustainable Development Goals(=持続可能な開発目標)の略称。詳細はP.2参照。

阿賀野川流域における光と影の歴史や文化、現在の様々な取組を、

「大河」「公害」「大地」の3つの切り口からまとめ、阿賀野川流域のSDGsを探ります。

2023年度のパネル展では、阿賀野川の水の行方や過去の「水との闘い」を振り返り、
清らかな水を守り活かす現在の取組を紹介する【大河編】です。

■ 開催期間

2024.1/6 ~ 2024.3/30

■ 今後の開催スケジュール(※下表参照)

主催 新潟県

共催 新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町

■ お問合せ&企画

一般社団法人
あがのがわ環境学舎

TEL&FAX 0250-68-5424

今後の
展示予定
観覧無料

観覧された皆さんのご意見・ご感想

- 川は恵みと水害が裏と表の関係であることがわかった(阿賀野市・70代)／●昔の写真が多く使われていて懐かしい(新潟市北区・80代)／●近くに新潟水俣病の被害者の方がいるが、切実な問題。プロジェクトを頑張ってほしい(新潟市江南区・60代)



展示期間

2/19(月)~3/7(木)

展示施設

阿賀町役場鹿瀬支所ロビー

展示時間・備考

9:00 ~ 16:30 毎週土曜・日曜休館

2/29(木)~3/13(水)

江南区文化会館内 江南区郷土資料館

10:00 ~ 19:00 毎週金曜休館
日曜10:00 ~ 17:00

3/9(土)~3/30(土)

道の駅「阿賀の里」

9:00 ~ 16:00

3/15(金)~3/24(日)

ラポルテ五泉 ガレリア

9:00 ~ 22:00



これまでに、安田ショッピングセンターインディ・新潟市秋葉区文化会館・新潟市北区文化会館・阿賀野市立図書館・北方文化博物館(屋根裏ギャラリー)・NEXT21(アトリウム)・新潟市東区役所(南口エントランスホール)での巡回展示を実施しました。

▶▶▶上記巡回展の終了後も、県立環境と人間のふれあい館にて4/13(土)~5/12(日)の間展示(時間●9:30 ~ 16:30 / 備考●毎週月曜(曜が休日の場合はその翌日)休館)